

令和2年8月7日

保護者様

仙台市立西多賀小学校

校長 板垣 和幸

夏休みを迎えるにあたって

盛夏の候、西多賀小学校の保護者の皆様には、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また日頃より、本校の教育活動に深い御理解と御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、明日から夏休みに入ります。今年度は言うまでもなく新型コロナウイルスへの対応で、6月1日からの学校再開、またいろいろな制約がある中での今日までの教育活動でした。現在、子供たちは毎日笑顔で過ごしており、変わらぬ日常が戻ってきたと思えるほどです。そんな子供たちが明日から大きな事故もなく夏休みを迎えられることは、ひとえに保護者の皆様の御協力によるものに他なりません。新型コロナウイルス対策について、日々の検温などの健康観察であったり、学習用具の手入れであったり、本当に御負担をおかけすることが多かったと思います。しかしながら保護者の皆様は、学校に深い御理解と御協力をいただき、日頃から子供たちを温かく包み込み、学校に送り出してくださっております。大変な日常の中、子供たちの一番安心できる御家庭の御協力をいただいていることに心から感謝しております。ありがとうございます。

私が西多賀小に赴任して4か月ほど経ちますが、子供たちは、学びに対してとても「ひたむき」です。特に学年が上がるにつれて、その傾向を強く感じます。授業時間に校舎を巡視していると、熱心に先生方の話に耳を傾け、一生懸命にノートをとっている姿が見られます。とても集中している子供が多く、私はその姿にひたむきさを感じています。西多賀っ子のすばらしい一面です。その「ひたむき」な姿は掃除をする姿にも現れています。昨年度から昼掃除を行っておりますが、みんなで協力して掃き掃除や雑巾がけをしています。掃除の時間はついつい力を抜いてしまう傾向がありますが、西多賀っ子の掃除は子供たち自身が自負しているほど心がこもっており、いつも廊下や教室はぴかぴかです。本当にすばらしい子供たちだなあと感じています。

本来なら、子供たちのひたむきな姿だけでなく「輝く姿」を見たいとの思いは、保護者の方々と同様に私たちも持っております。運動会については授業時数と練習時間の関係から中止の判断を早い時期にさせていただきました。しかし、せめて「ポプラ音楽会」については、是が非でも行いたいと思い、感染症対策を講じて実施する方法はないのか、検討を重ねてまいりました。学校が再開した6月1日の披露式、第1学期始業式での二人の6年生の代表の言葉の中に「ポプラ音楽会を頑張りたい」という言葉がありました。その言葉に、私自身、「ポプラ音楽会」は西多賀小学校の誇れる行事の一つであるとの思いを強くし、なんとか実施したいと検討を重ねてまいりました。しかしながら、練習の方法や音楽会当日の運営等で、どうしても解決できないこともあり、学校便り8月号でお知らせしたように「ポプラ音楽会」についても中止の苦渋の判断をさせていただきました。今年が小学校生活最後の6年生にも大変申し訳なく感じています。今年度は特別な1年になってしまいましたが、どの学年の子供たちにも、日々の生活を通じて楽しい時間を過ごし、思い出をたくさん作れる1年にしていってほしいと思います。

さて、先日、太白区の小学校での新型コロナウイルス感染のニュースがありました。感染してしまったお子さんと御家族の方々には、早く回復されることを祈るばかりです。新型コロナウイルス感染については、増加傾向にあり、「第2波」が来ているという記事も見受けられます。仙台については感染が確認されるものの、クラスターによる発生であったり、県外の往来によるものであったりするもので爆発的な拡大は見られていない傾向にあると思います。西多賀小学校では、現在の宮城県の感染レベル1の状況を鑑み、冷静かつ慎重に学習活動を推進していきます。

しかしながら、新型コロナウイルスに感染する、または濃厚接触者となることは予想できないことで、いつ、誰に降りかかる問題かは分かりません。誰も望んで感染するわけではありません。ただ、万が一のことは誰にでも起こりうるリスクです。感染＝悪というイメージがつきまといますが、そうではありません。皆さんも同じ気持ちだと思いますが、むしろ感染した方を案じ、早い回復を願う気持ちを持ちたいと思います。もし、西多賀地区の子供たちや保護者の方などが感染した場合、守れるのはこのコミュニティ、西多賀の人々なのだと思うのです。一時的に身体的には距離を置くことが大切ですが、気持ちを離してはいけないと思います。今までも、これからもずっとこの地域で過ごしていく皆さんですし、子供たちもこの地にとどまって、この地区を担うようになる人もいることでしょう。そう思うとなおさら、心だけは寄せ合って、支え合って行くことが大切なことだと思います。もし子供が感染した場合に、それがいじめにつながるようなことがあってはなりません。そうならないようにしていくことは、私たち教員と保護者の皆様、地域の皆様の役目ではないでしょうか。ぜひそんな思いを持ってこれからも、この難局を乗り越っていきたいと思います。

明日からお子さん方は家庭中心の生活に戻ることになります。御家庭で過ごすことをお子さん方はとても楽しみにしていることでしょう。おうちの方と過ごす時間は、お子さん方にとって何にも代えることができない大切な時間となります。おうちの方からの普段どおりの愛情がお子さん方の成長するエネルギーとなり、学びに向かう力や人間性の涵養に結びついていくものだと思っております。夏休みでのお子さん方の生活を温かく見守っていただければと思います。

夏休みが明けましたら、また西多賀小学校の全職員で、誠意を持ってお子さん方の成長を見守り、心と命を大切に育んでいく所存です。これからも西多賀小学校の教育活動に御理解と御協力をお願いいたします。

大変難しい情勢の中、臨時休校中を含め、今年度の本日までの保護者の皆様の御厚情に厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。夏休み後も、よろしく願い申し上げます。